

平成30年度第1回滝沢市社会教育委員会議事録

- 1 件 名 平成30年度第1回滝沢市社会教育委員会議  
 2 日 時 平成30年7月4日(水)午前10時から11時45分まで  
 3 場 所 滝沢市役所2階201・202会議室  
 4 出席委員

委員15人のうち9人の出席であり、規則第5条に基づき会議は成立する。

N o	氏名	役職	所属など	出欠
1	嶋野 重行	議長	盛岡大学短期大学部 教授	○
2	柳橋 好子	副議長	滝沢市地域婦人協議会長	—
3	菅野 道生	委員	岩手県立大学 社会福祉学部 講師	○
4	松田 栄二	委員	国立岩手山青少年交流の家 所長	○
5	小向 和秀	委員	日本赤十字社岩手県支部 J R C 担当	—
6	下田 富幸	委員	滝沢市自治会連合会長	○
7	木村 史彦	委員	滝沢小中学校長会(篠木小学校長)	○
8	藤田 重治	委員	滝沢市教育振興運動推進協議会長	○
9	主濱 恵悦	委員	滝沢市子ども会育成連合会長	○
10	高橋 弘美	委員	滝沢市芸術文化協会長	—
11	切金 一夫	委員	滝沢市少年補導員連絡会長	—
12	鍵本 桂	委員	滝沢市商工会青年部 副部長	—
13	小島 勝子	委員	滝沢市レクリエーション協会長	○
14	大畑佳代子	委員	滝沢市国際交流協会 事務局長	—
15	白澤 仁	委員	滝沢市 P T A 連絡協議会長	○

5 出席職員

N o	氏名	所属・役職など
1	熊谷 雅英	教育長
2	長嶺 敏彦	教育次長
3	日向 秀次	生涯学習スポーツ課長
4	小野 雅梯	文化振興課長(図書館長・埋蔵文化財センター所長)
5	菊池 睦子	文化振興課 総括主査
6	井上 雅孝	埋蔵文化財センター 主任主査
7	田村 望	生涯学習スポーツ課 主任主査
8	細川 健一	生涯学習スポーツ課 主任主査

6 会議内容

- (1) 開会  
 (2) あいさつ  
 ア 教育長

イ 社会教育委員会議議長

(3) 議事録署名人の任命

(4) 報告

ア 学びプランたきざわに基づく平成29年度社会教育事業の展開について

イ 平成29年度社会教育事業実績について

(5) 協議

ア 平成30年度社会教育行政の方針と計画について

(6) 閉会

## 7 質疑応答など

(1) 報告

委員 平成29年度図書館実績（貸出冊数172,945冊・貸出人数47,470人）は当初予定に比べて好調と判断して良いのか。

事務局 当初予定は貸出冊数15万冊でしたが、それを上回る17万冊となっています。土日の利用者数が多く、特にもイベントなどがある場合にはたくさんいらっしゃるなど大変好調であり、当初の見通しを上回っている状況です。

(2) 協議

委員 P T A活動に積極的に取り組む保護者が少ないことが課題となっています。読書ボランティア活動ですが、これはP T A活動とつながっているものと捉えており、読書好きな保護者が時間を工夫し積極的に取り組んでいます。湖山図書館と読書ボランティアとの連携・協働はどのようになっていますか。

事務局 ボランティア団体は、青空やからまつ文庫などがミニシアターやおはなし会でお手伝いくださっており、県主催の研修会にも参加しています。

委員 ありがとうございます。主に学校図書館で活動している読書ボランティアがもっと活躍していけるよう支援を充実していただければと存じます。

事務局 滝沢市には図書館協議会があり、篠木小学校長でもある木村委員が会長を務めておりますので、詳しいところをお聞かせ願います。

委員 市図書館協議会活動の一環として年一回、読書ボランティアの皆さんにもお声掛けして研修会を行い、図書修繕や読み聞かせなどを学んでいます。

盛岡教育事務所管内市町のおはなし会や県立図書館ボランティアを講師にお招きしている経緯があります。現在、読書ボランティアの活動は学校図書館が中心となっていますが、今後、湖山図書館との連携・協働が進んでいければと感じています。

事務局 市教委として、学校司書を市予算で小学校に3人配置し、読書ボランティアと連携・協働しながら読書活動の普及に取り組んでいます。

委員 クレヨンが本年度活動休止のため県・東北大会などにも派遣なしとなったが、活動再開や代わりとなる新たな組織づくりなど若い世代の地域づくりリーダー育成を考えてほしいです。

事務局 高校進学や部活動多忙化、高校卒業などに伴い本年度の活動が難しい状況となったことから本年度は活動休止となりました。子ども会リーダー養成研

修や中学校・高校生徒会を対象としたジュニアリーダーズセミナーなどを通じたクレヨン活動再開を目指したいです。

委員 ジュニアリーダーズセミナー参加者を押さえながらクレヨン活動に振り替えていく方法もあると感じており、クレヨンに代わるような組織づくりを目指してほしいです。

委員 スポーツフェスティバルをもっと盛んにしてほしいです。参加者減少や出店不在など年々下火になっています。PTA事業計画にも入れてほしいです。

議長 トップ・アスリート輩出やスポーツツーリズム、希望郷いわて国体の遺産（レガシー）の次世代継承などを目指すとありますが今後の取り組みをお教えいただければと存じます。

事務局 スポーツフェスティバルは、昨年度は天候不順もあり寂しいフェスティバルとなってしまいました。フェスティバル内容の検討などを行いながら参加者増を目指したいです。

盛岡広域スポーツコミッションを通じた盛岡広域8市町などによるトップ・アスリート輩出を目指していますが、滝沢市において4～5人ほど全国を舞台に活躍するアスリート（重量挙げや水泳、陸上競技、スピードスケートなど）がいます。

スポーツツーリズムにおいては、盛岡広域8市町において宿泊施設を有している市町は、主に盛岡市や八幡平市、雫石町、葛巻町であり国内外のプロスポーツチームや実業団による合宿を既に誘致しています。滝沢市は、連携・協働の一環として陸上競技場活用を促進していければと考えています。

東北学生ダンス選手権や岩手県ダンス選手権を平成29年度から継続して開催し、希望郷いわて国体の遺産（レガシー）の次世代継承にも取り組んでいます。

委員 本年度の郷土芸能まつりにおいて他市町村からの招待団体発表はありますか。昨年度はインフルエンザのためキャンセルとなってしまい残念でした。

事務局 昨年度は、大野地区（洋野町）をお招きする予定でしたがインフルエンザのため急遽、滝沢駒踊りが2回発表を行いました。本年度も他市町村からお招きする予定です。

委員 チャグチャグスポーツクラブ指導者の減少により開催されていないクラブがあると伺いました。

事務局 指導者不足により休止中のクラブもあると伺っています。体育協会としても指導者の確保と育成にも取り組んでいます。なかなか難しいようです。

委員 私の専門は社会福祉ですが、社会福祉も社会教育も地域力の向上を図る上で、密接につながっていると感じています。

委員 青少年教育や青少年対策のみならずスポーツ、文化芸術（郷土芸能）などを通じて、次代を担う地域づくりリーダーが育まれていくものと感じています。これからも学校や地域、社会教育関係団体、私たち関係機関、市行政との連携・協働を促進していければと思います。